

目指す学校像 はぐく

- 生徒に「夢と希望」を育む学校
- ・生徒が学びたくなる学校
- ・保護者が通わせたくなる学校
- ・教職員が支援したくなる学校

E-mail moroyamajhs@nifty.com
 URL http://homepage2.nifty.com/morojhs/morojhs/
 (ブログ http://blog.goo.ne.jp/moroyamajhs/)



毛呂山中学校

もろやま NOW 教育

問合せ 教育委員会学校教育課
 ☎ (295)2112 内線532
 FAX (295)3939

毛呂山中学校は、学校教育目標である「自ら学び、仲良く協力し、くじけない生徒」の育成を目指し、開かれた信頼される学校づくりに取り組んでいます。

本校は、積極的に学校の様子を発信するために、現在は年間をとおして学校を公開しており、いつでも気軽に参観していただけるよう努力しています。さらに、保護者や地域の方がたの深いご理解と温かいご支援に支えられ、生徒は生き生きと学習に取り組んでいます。

今年度は、「地域に誇れる学校行事」を目指し、生徒一人ひとりが輝き、真剣に取り組める機会を数多く設定しています。今回は、本校がこれまでに取り組んだ「生徒が主役で地域に誇れる学校行事」のなかで、体育祭と合唱コンクールの取組について紹介いたします。

感動的な開会式【体育祭】

今年度は、選手一人ひとりの輝く姿を保護者にも見ていただきたいという観点から、体育祭実行委員を先頭にクラスごとにグラウンドを1周するという形式に入場行進の方法を変更しました。

吹奏楽部の演奏する行進曲をBGMに、手と足を高々と振りな



「元気よく入場行進」

がらしつかりと前を向いて入場する選手たちの姿は、大変立派でした。澄み切った青空のもと、選手一人ひとりの目から「地域に誇れる体育祭にしたい!」という熱い思いがしっかりと受け止められました。

今年度の体育祭で最も感動的だったのは、選手たちの歌う校歌でした。教室のように壁のないグラウンドで、彼らの歌声は、地域中に響いていました。校歌斉唱の後に、保護者席から自然発生的に起こった拍手の渦は、これからはじまる各競技への期待と「体育祭



「ボクたちの熱き思い、天まで届け!」

を成功させたい!」という彼らの精一杯のメッセージへのサポートの表れだったと確信しています。最後にPTA広報に掲載された体育主任のコメントを紹介しましょう。

「...今年度のテーマは入場行進と校歌。点数や順位に表れない場面でも頑張れる生徒になってほしい。そんな思いがあるからです。そして毛呂中の生徒たちは、その期待に見事に応えてくれました。たとえ子どもがいなくても『体育祭に行かなきゃ!』地域の方から、そう思っていただけの体育祭を来年度以降も目指します!」

さすが3年生! 会場に響いた、平和の鐘 【合唱コンクール】

毛呂山中学校の2大行事と言えば、「体育祭」と「合唱コンクール」です。各担任や生徒たちは、体育祭の結果を受けて、一方では連勝を誓い、また一方ではリベンジを誓い、まだまだ残暑厳しい9月下旬ごろから美しいハーモニーづくりに取りかかりました。

今年も、これまでの先輩たちからの伝統を引き継ぎ、3年生たちはどこの学年よりも早く練習に取りかかりました。2年生のころは少々心配だった彼らも、最上級



「熱唱する1年生 伝統というバトンを受け継ぐ!」

生になり、毛呂山中学校の顔としての自覚と責任を持った立派なパフォーマンスを福祉会館の会場で見せてくれました。そして結果発表...

静まりかえった会場に、努力の成果が発表されました。勝って泣き、負けて泣くコーラス隊の姿に、会場の保護者の皆さんからも熱い大きな拍手が鳴り響いていました。「今年は今までにない最高の合唱コンクールになりました!」3年生合唱コンクール実行委員のコメントです。



「3年生のパフォーマンス 金賞を目指して!」